

共栄タンカー、船舶修繕費かさみ最終益下方修正

Edited By LogisticsToday On 2019/03/11

共栄タンカーは8日、同社が保有する船舶で「数年に一度」の修繕費が見込まれるとして、船舶の帳簿価値を回収可能な価値まで減額するのに伴い、今期業績に特別損失7.9億円を計上すると発表した。

同社は今期、固定資産の売却に伴う特別利益を5.4億円計上することになっているが、これを特損が上回る見込みとなったことから、最終利益予想を3.5億円引き下げた。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/337661>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.